

絹の国ぐんま
周遊アプリ

絹の国ぐんまナビ

きぬめぐり

KINU-MEGURI



絹の国ぐんまには、
**世界遺産・日本遺産・
ぐんま絹遺産**など
見どころたっぷり！
ぐんまの絹遺産をめぐるなら
このアプリ！



絹遺産だけでなく、
観光スポットなども簡単に
検索できます。
素敵な景景が当たる
様々な**スタンプラリー**も
お楽しみに！



くわしくはコチラ



群馬県公式無料アプリ

きぬめぐり

群馬県企画部世界遺産課

TEL 027-226-2326 FAX 027-224-2812

URL : <http://worldheritage.pref.gunma.jp/kinuisan/>

ぐんま絹遺産
公式ホームページ

【「とみきぬ」で検索】

※掲載している情報は、2019年3月現在のものです

ぐんま絹遺産の解説

群馬県は古くから絹産業の盛んな地であり、絹に関するたくさんの文化財などが残っています。群馬県では、県内に残る養蚕・製糸・織物などの絹産業に関わる建造物や民俗芸能などを「ぐんま絹遺産」として登録し、「ぐんまのたからもの」として保存活用を図っています。

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」、日本遺産「かかあ天下-ぐんまの絹物語-」は、ぐんま絹遺産の代表的な存在です。



世界遺産

富岡製糸場と絹産業遺産群

平成26年に世界遺産に登録された「富岡製糸場と絹産業遺産群」は、長い間生産量が限られていた生糸の大量生産を実現した「技術革新」と、世界と日本との間の「技術交流」を主題とした近代の絹産業に関する遺産です。

日本が開発した生糸の大量生産技術は、かつて一部の特権階級のものであった絹を世界中の人々に広め、その生活や文化をさらに豊かなものに変えました。



① **富岡製糸場** 世界遺産・国宝・国重文・国史跡
フランスの技術を導入した日本初の本格的製糸工場
⑤ 富岡市富岡1-1
⑥ 休場日:12月29日~31日
⑦ 料金/大人1,000円、高校・大学生(要学生証)250円、小・中学生150円
⑧ 富岡製糸場内総合案内所 TEL 0274-67-0075



② **田島弥平旧宅** 世界遺産・国史跡
瓦屋根に換気設備を取り付けた近代養蚕農家建築の原型
⑤ 伊勢崎市境島村字新地2243
⑥ 個人宅のため見学範囲は庭および養蚕1階、その他建物内部は非公開
⑦ 休日:12月29日~1月3日
⑧ 田島弥平旧宅案内所 TEL 0270-61-5924



③ **高山社跡** 世界遺産・国史跡
日本の近代養蚕法の標準「清温育」を開発した場・養蚕教育機関
⑤ 藤岡市高山237
⑥ 休場日:12月28日~1月4日
⑧ 高山社情報館 TEL 0274-23-7703



④ **荒船風穴** 世界遺産・国史跡
自然の冷気を利用した日本で最大規模の蚕種貯蔵施設
⑤ 下仁田町大字南野牧甲10690-2外
⑥ 12月~3月は冬季閉鎖
⑦ 大人500円、高校生以下無料
⑧ 下仁田町歴史館 TEL 0274-82-5345

日本遺産

かかあ天下-ぐんまの絹物語-



日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて「我が国の文化・伝統を語るストーリー」を文化庁が認定するものです。

日本遺産「かかあ天下-ぐんまの絹物語-」は「かかあ」たちが支えた群馬の絹産業を13の構成文化財(桐生市、甘楽町、中之条町、片品村に存在)で紹介しています。

古くから絹産業の盛んな上州(群馬県)では、女性たちが養蚕・製糸・織物で家計を支えてきました。夫(男)たちは、「おれのかかあは天下-」と呼び、これが「かかあ天下」として上州名物になったのです。



ぐんま絹遺産ガイド



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

明治の文豪、徳富蘆花が随筆で「機音、製糸の煙、桑の海」と表現した群馬県。ぐんま絹遺産を訪ね、シルクカントリー群馬の歴史に触れてみませんか。

